

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度		昭和46年		根拠法令・例規等				
総合計画	大項目	基本構想	06	行政「計画推進」		問	担当課(室)	秘書調整課		
	中項目	基本計画	10	計画を実現する行政			合	職・氏名	秘書係長 吉田 祐介	
	小項目	施策	52	市長等の効率的で効果的な職務の遂行			先	電話	0869-64-1800	
事務事業名		03		渉外・秘書事業		このシート作成に要した時間		1.0 時間		

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	市長・副市長及び関係者		
目的(何のために)	市長、副市長が会議、行事等に円滑に出席し、関係者との適切な協議、交渉を行う。		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市長、副市長の職務が円滑に最大限発揮されること		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	渉外事業	関係者等との協議が円滑に進むように調整を行う	○
	秘書事業	市長、副市長の日程調整を事業が円滑に進むように調整を行う	○
	諸請願、陳情、要望関係事業	要望等を受付、各担当に対応を依頼し、適切に要望者等の期待に応えるように調整を行う	○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績			
	事業費	直接事業費	千円	4,919	4,454	1,839			
	必要人員費	人員件費	千円	1.47人	11,272	0.97人	8,446	2.62人	17,488
	事業費	費計	千円	16,191	12,900	19,327			
財源	国	支出金	千円						
	受	益者負担							
	繰	入金							
	市	債							
受	一般	財源	千円	16,191	12,900	19,327			
	益者負担	比率	%	-	-	-			
結果指標	結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績			
	結果指標量		説明	市長、副市長の日程調整					
	対前年	比	%	1,258	903	1,877			
	活動	コスト	円	11,272,000	8,446,000	17,488,000			
単位当たりコスト			8,960	9,353	9,317				

事業の成果		平成25年度事業				
成果指標名	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値	
	目標値(A)				到達目標値	
	実績値(B)					
達成率(B/A)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	目的達成度		
有効性の評価	市民参画度		

進行年度(H26年度)の改革改善内容	
状況	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>
説明	市長、副市長の職務が円滑に行えるよう予定の入れ方を見直す。

総合評価		Action	
市長、副市長の日程調整及び関係者との円滑な協議、交渉等の場を設定し、その職務が最大限発揮できる環境を整えることが最善である。調整の誤りが市政運営に影響を及ぼす恐れがあることから、限られた人員で最善の調整に努めることが重要となっている		総合評価	B

平成27年度の方向性・取組目標	
方向性	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>
取組目標	関係各所との連携を強化することで、市長および副市長の職務遂行のため、より円滑な日程調整を図る。

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな